

伊勢原支部ニュース

第386号 2026年 9月15日
9月12日現勢 組合員数104名
発行 伊勢原市高森4-8-9 蠣崎邦男
責任者 電話0463-95-4098

年金者 しんぶん

全日本年金者組合中央本部
郵便番号170-0005 東京都豊島区
南大塚1-60-20 天翔大塚駅前ビル
電話03(5978)2751
FAX03(5978)2777
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

私の戦争体験 最近の世相に危惧

戦後81年。あの戦争を直接知る人もだんだん少なくなってきた。しかし、いま、私たちが安心して暮らせているのも、あの戦争の悲惨な経験とそこから生まれた日本国憲法があるからではないだろうか。

私は、開戦の年に生まれた。戦火をくぐり抜けたという凄絶な体験はないが、それなりに苦痛だったからか、色々覚えていた。

学童疎開から帰った兄の姿に祖母がずっと泣いていた。その後、二人の兄を連れて祖母の実家

エッセイコーナー

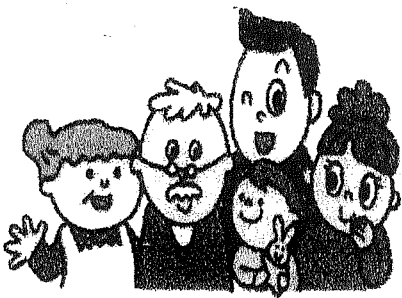
最近とても心強いことに、駅前での行動、行進などに若者の参加がみられ嬉しい限りである。「平和憲法守れ」「戦争反対」の声がペンライト集会などから聞こえてきます。

ただ昨年の平和展の来場者の中に多くの中高年生の参加が見られ一諸に折り鶴を折った

みんなの心に届くように

「戦争は絶対許さない」よネ…心強い声かけがあつたりしましたが残念ながら今年の平和展、若者に限らず来

場者数が少なかったような気がしました。子や孫に平和な世の中を残したい一心でみんな



平林 容江

イトが気味悪く、母に飛行機を探しているんだと教えられた。空が真っ赤になつていて、防空壕から出てきた大人たちが「大阪の町が燃えている」と話していた。

戦後、食糧難で父が伊勢に買い出しに行く。帰りに検閲に会い、食料品をとられ空っぽのリュックで帰り、悔しうに文句を言っていた。ある日、両親に連れられ、食べ物を通ししてくれる伊勢に行つた。盆踊りがあるからと、その家の好意で私は泊まることになり、帰る両親の後姿に声を出さないで泣いた。

小学校に上がると、早番遅番がある。二部授業だった。近所には子供がおら

ず、学校や先生にもなじめず、淋しい子供時代だった。六年生の時、市内の全小学校から、二、三人ずつ参加して、吉野の宿坊に合宿した。六、七人ずつのグループを作り、討議し合うといったもので、昼食には、見たこともない真っ白なパンが出され、セルロイドの筆箱や良いにおいの石けん等、たくさん土産をもらった。何の説明もなかったが、後に、日本赤十字社が主催でアメリカのおしつけ教育だったと知った。かわいそうな子供たちへのプレゼントだと知り、少し嬉しくなかった。戦争は、学校教育に大きく影響すると、つくづく感じる。幼かった私の戦争体験である。

小田登志子

美輪さんをしのぶ 痛ましい惨禍から81年

(6月20日死亡)
7月の定例支部執行委員会の討論の中で、夏のこの時期、戦争についての特集を組むことになりました。私は、先般亡くなられた、美輪明宏さんをしのぶ記事を書くことにしました。書店に行つて美輪さんの書籍を探したり、ラジオ・テレビでの美輪さんの追悼番組を探したりしていました。

先般(7/24)某誌に追悼記事(筆者は十川ジャンマリ・音楽ライター)が掲載されました。僭越ですがこの記事の中心部分をパクリしてもらう事で私の思いとさせていただきます。6月20日、91歳でこの世を去った美輪さん。最後に残した言葉は「ありがとう」



色々なものを読み・聞きメモ・切取りするまめおとこ、蠣崎 邦男

童謡の会 その3

大きな古時計 後編

前編で歌詞の内容に触れましたが、「大きな古時計」の歌詞は、人々に感動を与え、市井の人々のありふれた人生を語っているだけです。ここで語られる家庭では、脈々と命が引き継がれています。少なくとも、おじいさんの親から4世代に渡って。家族の色々な出来事と共に。その事を歌ったこの歌は命のリレーの歌であり、壮大な叙事詩でもあります。ここまでは命を重ねてきた私には命の賛歌とも捉えられます。

曲も淡々としています。抑揚の少ない曲です。ですが、繰り返されるチクタクチクタクは振り子が時を刻む音であり、命を刻む心臓の鼓動であり、リズムを刻む心地よい音となつて私達の心に深く刻まれます。

この歌を歌った11月 海老根八千代

童謡の会 その2 前編の大きな古時計の文頭が抜け落ちてしまいました。お詫びして記載いたします。

童謡の会 その2 大きな古時計前編 このサークルについては特に記憶に残っている回があります。2年前の11月でした。

「県央シネサロン」の上映案内 (10月上映)

【世界の映画祭が賞賛！】吉永小百合の“集大成的作品”は、あなたの“大切な1本になる。”

会場：伊勢原市民文化会館小ホール

日時：10月2日(金) 1回目10:30～ 2回目13:30～

料金：大人1100円(但会員は1000円)

映画：【てっぺんの向こうにあなたがいる】

1975年、女性として初めて世界最高峰のエベレスト制覇を果たした多部純子。しかしその世界中を驚かせた輝かしい偉業は、純子の友人や家族たちに光を与えると同時に深い影も落としてしまう。晩年においては、余命宣言を受けながらも「苦しい時こそ笑う」と周囲をその朗らかな笑顔で巻き込みながら、人生をかけて山へ挑み続けました。

上映時間130分 日本語字幕あり

監督：坂本 順治 原案：田部井淳子「人生、山あり“時々”谷あり」

出演者：主演 吉永小百合 共演 佐藤浩市/木村文乃/のん他

*入場の際は手指の消毒、マスク着用で来場ください

*問い合わせ先：蠣崎 邦男 95-4098

受給日宣伝行動のお知らせ

①2026年10月15日(木)

午前10:15～11:00 雨天中止(各自の判断で)

②伊勢原駅南口 いせはらcoma前

③マイク宣伝、署名集め、チラシ配布

短時間の参加、署名する方大歓迎です

支部執行委員会



水彩画

和田光一



写真

蠣崎 邦男

のんびり、ゆったり富山の旅

2025年度第12回 9月 2日

執行委員会報告

1. 経過報告

7月のサークル活動参加者81名

仲間ふやし取組活動…8月加入者0名、退会者-4名=-4名、8月末104名

仲間ふやし、秋の仲間ふやし運動開始、支部として110名復活目指し

経過報告・各種会議・行事等

各種会議、行事それぞれ感想、数値等9・10月新聞で報告省略

●各種署名状況は個別報告、当面重点は『憲法9条改憲反対署名』

●県本部執行委員会9/1、ブロック会議8/10

女性部秋のイベント等

2. 当面の活動、参加者組織化等協議

(1)9/6日)厚木地区労主催ぶどう狩り8:15集合→山梨勝沼

(2)9/12(土)編集会議10:00～重久宅、支部執行委員会で記事写真等確認

(3)9/14(月)ブロック会議13:30～秦野若井宅

(4)9/19(土)第34回支部定期総会10:30～市民文化会館リハーサル室

(5)10/2(金)県本部第33回定期総会10:00～県本部神商連会館、参加2名

(6)10/7(水)支部執行委員会10:00～サポートセンター

3. 活動・課題協議事項

① 会議前、定期総会議案書づくり作業

② 定期総会準備推進状況